



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社大分銀行 上場取引所 東・福
 コード番号 8392 URL <https://www.oitabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 後藤 富一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 浜田 法男 (TEL) 097-534-1111
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	73,240	0.5	9,083	16.5	6,536	20.8
2023年3月期	72,905	31.3	7,796	7.6	5,409	0.6

(注) 包括利益 2024年3月期 31,814百万円(-%) 2023年3月期 △9,337百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	413.80	411.01	3.2	0.2	12.4
2023年3月期	342.76	340.64	2.8	0.2	10.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	4,554,183	217,880	4.8	13,769.35
2023年3月期	4,324,388	187,520	4.3	11,861.14

(参考) 自己資本 2024年3月期 217,556百万円 2023年3月期 187,205百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	132,694	15,394	△1,483	870,366
2023年3月期	△95,940	△120,081	△1,263	723,685

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00	1,420	26.3	0.7
2024年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00	1,501	23.0	0.7
2025年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		23.9	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,200	△8.4	4,600	4.3	3,200	△0.3	202.57
通期	68,100	△7.0	9,400	3.5	6,600	1.0	417.81

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	16,243,634株	2023年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2024年3月期	443,579株	2023年3月期	460,533株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	15,796,756株	2023年3月期	15,781,163株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	61,700	△0.5	7,596	16.6	5,560	7.8
2023年3月期	62,010	38.3	6,515	6.1	5,156	10.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益			
	円 銭		円 銭			
2024年3月期	352.01		349.63			
2023年3月期	326.77		324.75			

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	4,530,227	196,867	4.3	12,443.81
2023年3月期	4,308,521	172,288	4.0	10,900.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 196,612百万円 2023年3月期 172,042百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,600	△10.0	4,100	9.5	2,900	4.7	183.58
通期	56,900	△7.8	8,400	10.6	5,900	6.1	373.49

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
役員の異動について	22

※2024年3月期決算補足説明資料

(注) 当行は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、決算説明会開催後当行ホームページに掲載する予定です。

2024年6月13日(木)・・・証券アナリスト、機関投資家向け決算説明会

1. 経営成績・財政状態の概況

(1) 経営成績の概況

(当期の経営成績)

2023年度の国内経済は、物価上昇の影響を受けつつも、個人消費が緩やかに増加したことを背景に、緩やかに回復しました。設備投資は一部に弱い動きがみられたものの、デジタル関連・省力化関連設備の堅調な需要を背景に、緩やかに増加しました。生産活動は海外経済の回復鈍化の影響から、横ばい圏内での動きとなり、個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、所得環境の改善に支えられ緩やかに増加しました。住宅投資は住宅価格の上昇などから弱い動きとなり、公共投資は国土強靱化関連工事の剥落もあり、横ばいで推移しました。有効求人倍率は高水準ながらも弱めの動きとなりました。金融市場の動向について、まず株式は堅調な企業業績を背景に上昇基調で推移し、史上最高値を更新するなど強い動きとなりました。為替について円は日本銀行の緩和的な政策を受け、他の主要通貨に対して軟調に推移しました。長期金利は、日本銀行による長短金利操作の見直しや早期の金融政策修正への期待感から一時1%程度まで上昇しましたが、修正への期待が薄れたところで低下しました。その後、マイナス金利政策の解除などの大規模な金融政策は終了となりましたが、緩和政策の継続に対する見方から金利は安定して推移しています。

県内経済は、低調な生産活動などによる経済活動の停滞から弱含みました。設備投資は製造業で大規模な設備投資が行われ、前年度を上回りました。生産活動は海外景気の停滞や一部完成車メーカーの操業停止等を背景に弱い動きとなり、個人消費は外出機会の増加に伴い身の回り品が好調であった一方、物価上昇の影響もあり横ばいとなりました。住宅投資は前年にマンション建設が続いたことによる反動から減少し、観光は国内客に加えインバウンド客が増加したことで回復しました。公共投資は昨年からの継続工事に加え、豪雨災害の関連工事などもあり高水準で推移しました。有効求人倍率は高水準ながらも、横ばいで推移しました。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、次のような結果となりました。

連結ベースの経常収益は、株式等売却益及び貸出金利息の増加等により、前期比3億35百万円増加し、732億40百万円となりました。経常費用は、外貨調達コストが増加したものの、国債等債券売却損の減少等により、前期比9億50百万円減少し、641億57百万円となりました。

この結果、経常利益は、前期比12億86百万円増加し、90億83百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増加等により、前期比11億27百万円増加し、65億36百万円となりました。

(セグメント別業績の概況)

「銀行業」では、経常収益は、国債等債券売却益の減少等により、前期比3億7百万円減少し、617億25百万円となりました。セグメント利益は、国債等債券売却損の減少等による経常費用の減少が、経常収益の減少を上回ったことから、前期比10億83百万円増加し、76億4百万円となりました。

「リース業」では、経常収益は、割賦収入の増加等により前期比4億61百万円増加し、91億64百万円となりました。セグメント利益は、経常収益の増加が、割賦原価の増加等による経常費用の増加を上回ったことから、前期比1億54百万円増加し3億43百万円となりました。

「銀行業」、「リース業」を除く「その他」の経常収益は、その他経常収益の増加等により、前期比1億26百万円増加し、36億43百万円となりました。セグメント利益は、経常収益の増加により、前期比51百万円増加し、11億46百万円となりました。

(次期の見通し)

当行グループの2024年度の業績につきましては、経常収益681億円、経常利益94億円、親会社株主に帰属する当期純利益66億円を予想しております。このうち当行単体では、経常収益569億円、経常利益84億円、当期純利益59億円を予想しております。

なお、日経平均株価を33,000円～43,000円、与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）を連結ベースで年間16億円、単体ベースで年間13億円と見込んでおります。

業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 財政状態の概況

(資産、負債等の状況)

・預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、前連結会計年度末比793億円増加し、3兆6,196億円となりました。

・貸出金

貸出金残高は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前連結会計年度末比619億円増加し、2兆1,540億円となりました。

・有価証券

有価証券残高は、その他の証券等が減少したものの、株式及び国債が増加したことから、前連結会計年度末比84億円増加し、1兆3,966億円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等により、1,326億94百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入等により、153億94百万円のプラスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、14億83百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比1,466億80百万円増加し、8,703億66百万円となりました。

(自己資本比率(国内基準))

連結自己資本比率は、10.42% (速報値) となりました。

また、当行単体では、9.55% (速報値) となりました。

なお、自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

○当期の配当について

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、長期的かつ安定的な経営基盤の強化と経営の効率化ならびに内部留保の充実による財務体質の強化に努めており、安定配当を継続実施していくことを利益配分の基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、中期経営計画2021の最終年度として、対外指標である親会社株主に帰属する当期純利益が計画値を大きく上回る結果となったことを機に、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、5円増配の1株当たり50円とし、年間配当金を95円とさせていただきます。

○次期の配当について

2024年度（2025年3月期）より、株主還元の一層の充実を図るため、上記の基本方針に加え、「利益成長を通じた累進的な配当と機動的な自己株式取得の実施により、親会社株主に帰属する当期純利益に対する総還元性向30%以上を目標とする。」との具体的内容を踏まえた株主還元方針に変更を行っております。

次期の1株当たり年間配当金予想につきましては、上記方針を踏まえ、年間100円（うち中間50円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、大分県を中心とした国内を主な活動拠点としていることから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、外国人株主の増加やIFRSを適用した金融機関との比較可能性などを考慮しながら判断する方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	725,874	872,896
コールローン及び買入手形	2,537	4,845
買入金銭債権	3,310	3,412
金銭の信託	3,991	3,987
有価証券	1,388,202	1,396,627
貸出金	2,092,111	2,154,042
外国為替	4,331	4,605
リース債権及びリース投資資産	16,022	17,061
その他資産	54,031	62,608
有形固定資産	30,286	29,499
建物	6,551	6,063
土地	20,389	19,876
リース資産	25	17
建設仮勘定	172	51
その他の有形固定資産	3,147	3,489
無形固定資産	689	618
ソフトウェア	580	509
その他の無形固定資産	109	108
退職給付に係る資産	9,085	14,971
繰延税金資産	10,412	1,066
支払承諾見返	10,218	11,707
貸倒引当金	△26,717	△23,769
資産の部合計	4,324,388	4,554,183
負債の部		
預金	3,445,070	3,536,475
譲渡性預金	95,248	83,154
売現先勘定	47,902	72,927
債券貸借取引受入担保金	83,698	175,065
借入金	388,765	402,199
外国為替	37	70
その他負債	52,993	40,838
賞与引当金	1,114	1,111
退職給付に係る負債	6,825	6,027
役員退職慰労引当金	27	32
睡眠預金払戻損失引当金	879	840
繰延税金負債	12	1,917
再評価に係る繰延税金負債	4,074	3,933
支払承諾	10,218	11,707
負債の部合計	4,136,868	4,336,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,768	13,768
利益剰余金	151,743	157,053
自己株式	△2,078	△1,999
株主資本合計	183,031	188,420
その他有価証券評価差額金	△2,941	17,372
繰延ヘッジ損益	△454	△225
土地再評価差額金	8,124	7,810
退職給付に係る調整累計額	△554	4,178
その他の包括利益累計額合計	4,173	29,135
新株予約権	246	254
非支配株主持分	68	69
純資産の部合計	187,520	217,880
負債及び純資産の部合計	4,324,388	4,554,183

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	72,905	73,240
資金運用収益	44,119	43,957
貸出金利息	22,372	24,333
有価証券利息配当金	21,154	19,070
コールローン利息及び買入手形利息	102	163
預け金利息	479	359
その他の受入利息	11	29
役務取引等収益	9,640	9,857
その他業務収益	14,663	11,393
その他経常収益	4,480	8,033
貸倒引当金戻入益	2,309	831
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	2,171	7,201
経常費用	65,108	64,157
資金調達費用	1,954	4,287
預金利息	159	263
譲渡性預金利息	27	21
コールマネー利息及び売渡手形利息	15	0
売現先利息	1,100	3,424
債券貸借取引支払利息	409	348
借入金利息	21	24
その他の支払利息	221	204
役務取引等費用	1,922	1,949
その他業務費用	32,506	29,299
営業経費	27,130	27,512
その他経常費用	1,593	1,108
その他の経常費用	1,593	1,108
経常利益	7,796	9,083
特別利益	115	80
固定資産処分益	115	80
特別損失	492	384
固定資産処分損	166	116
減損損失	325	268
税金等調整前当期純利益	7,419	8,779
法人税、住民税及び事業税	1,621	2,142
法人税等調整額	387	97
法人税等合計	2,009	2,240
当期純利益	5,410	6,538
非支配株主に帰属する当期純利益	0	2
親会社株主に帰属する当期純利益	5,409	6,536

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	5,410	6,538
その他の包括利益	△14,747	25,275
その他有価証券評価差額金	△12,082	20,313
繰延ヘッジ損益	△2,128	228
退職給付に係る調整額	△535	4,733
包括利益	△9,337	31,814
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△9,338	31,813
非支配株主に係る包括利益	0	1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	147,390	△2,122	178,634
当期変動額					
剰余金の配当			△1,262		△1,262
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,409		5,409
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△22		45	22
土地再評価差額金の取崩			228		228
利益剰余金から 資本剰余金への振替		22	△22		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,353	43	4,396
当期末残高	19,598	13,768	151,743	△2,078	183,031

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	9,141	1,673	8,353	△18	19,149	220	67	198,072
当期変動額								
剰余金の配当								△1,262
親会社株主に帰属する 当期純利益								5,409
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								22
土地再評価差額金の取崩								228
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△12,082	△2,128	△228	△535	△14,976	25	0	△14,949
当期変動額合計	△12,082	△2,128	△228	△535	△14,976	25	0	△10,552
当期末残高	△2,941	△454	8,124	△554	4,173	246	68	187,520

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	151,743	△2,078	183,031
当期変動額					
剰余金の配当			△1,500		△1,500
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,536		6,536
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		△41		82	41
土地再評価差額金の取崩			314		314
利益剰余金から 資本剰余金への振替		41	△41		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,309	79	5,388
当期末残高	19,598	13,768	157,053	△1,999	188,420

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△2,941	△454	8,124	△554	4,173	246	68	187,520
当期変動額								
剰余金の配当								△1,500
親会社株主に帰属する 当期純利益								6,536
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								41
土地再評価差額金の取崩								314
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	20,314	228	△314	4,733	24,961	8	1	24,971
当期変動額合計	20,314	228	△314	4,733	24,961	8	1	30,360
当期末残高	17,372	△225	7,810	4,178	29,135	254	69	217,880

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,419	8,779
減価償却費	1,536	1,681
減損損失	325	268
貸倒引当金の増減(△)	△2,552	△2,947
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21	△3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	80	46
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	175	76
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	5
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△237	△38
資金運用収益	△44,119	△43,957
資金調達費用	1,954	4,287
有価証券関係損益(△)	13,317	4,793
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	59	△1
為替差損益(△は益)	24	△75
固定資産処分損益(△は益)	51	35
貸出金の純増(△)減	△120,070	△61,931
預金の純増減(△)	84,990	91,404
譲渡性預金の純増減(△)	△2,561	△12,093
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△38,219	13,433
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△512	△340
コールローン等の純増(△)減	△2,371	△2,409
コールマネー等の純増減(△)	△3,671	—
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△54,707	91,366
外国為替(資産)の純増(△)減	7,259	△274
外国為替(負債)の純増減(△)	△8	33
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	515	△1,039
資金運用による収入	43,420	43,551
資金調達による支出	△1,576	△4,131
その他	15,946	2,617
小計	△93,554	133,136
法人税等の還付額	595	1,592
法人税等の支払額	△2,981	△2,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	△95,940	132,694

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△680,306	△403,369
有価証券の売却による収入	288,856	195,068
有価証券の償還による収入	260,704	224,613
金銭の信託の増加による支出	△68	—
金銭の信託の減少による収入	12,923	—
有形固定資産の取得による支出	△2,795	△1,370
無形固定資産の取得による支出	△136	△148
有形固定資産の売却による収入	823	663
資産除去債務の履行による支出	△81	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,081	15,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,261	△1,498
リース債務の返済による支出	△22	△23
自己株式の取得による支出	△1	△3
自己株式の売却による収入	22	41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,263	△1,483
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△217,310	146,680
現金及び現金同等物の期首残高	940,996	723,685
現金及び現金同等物の期末残高	723,685	870,366

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行における銀行業務を中心に、リース業務、クレジットカード業務などの金融サービス等に係る事業を行っております。

したがって、当行グループは上記の業務別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常収益ベースの数字であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、一般の取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	61,778	8,551	70,329	2,874	73,204	△299	72,905
セグメント間の内部経常収益	255	150	406	641	1,047	△1,047	—
計	62,033	8,702	70,736	3,516	74,252	△1,347	72,905
セグメント利益	6,521	189	6,710	1,094	7,805	△8	7,796
セグメント資産	4,303,547	22,922	4,326,469	19,988	4,346,457	△22,069	4,324,388
その他の項目							
減価償却費	1,375	105	1,481	56	1,537	△0	1,536
資金運用収益	43,029	12	43,041	1,126	44,168	△48	44,119
資金調達費用	1,933	56	1,989	3	1,993	△38	1,954
減損損失	325	—	325	—	325	—	325
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,785	147	2,933	33	2,966	△0	2,965

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務等であります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△299百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

(2) セグメント利益の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント資産の調整額△22,069百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

(5) 資金運用収益の調整額△48百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 資金調達費用の調整額△38百万円は、セグメント間取引消去であります。

(7) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去法であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益との調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	61,432	9,007	70,440	2,996	73,437	△196	73,240
セグメント間の内部 経常収益	292	156	449	646	1,095	△1,095	—
計	61,725	9,164	70,890	3,643	74,533	△1,292	73,240
セグメント利益	7,604	343	7,948	1,146	9,094	△11	9,083
セグメント資産	4,530,942	25,482	4,556,425	21,053	4,577,479	△23,296	4,554,183
その他の項目							
減価償却費	1,520	108	1,628	53	1,681	△0	1,681
資金運用収益	42,826	12	42,839	1,169	44,008	△51	43,957
資金調達費用	4,263	63	4,326	3	4,329	△42	4,287
減損損失	268	—	268	—	268	—	268
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,283	210	1,493	31	1,524	△1	1,523

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業務等であります。
3. 調整額は、次のとおりであります。
- (1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△196百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。
 - (2) セグメント利益の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) セグメント資産の調整額△23,296百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 減価償却費の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - (5) 資金運用収益の調整額△51百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - (6) 資金調達費用の調整額△42百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - (7) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益との調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
1株当たり純資産額	11,861円14銭	13,769円35銭
1株当たり当期純利益	342円76銭	413円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	340円64銭	411円01銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	187,520	217,880
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	314	324
(うち新株予約権)	百万円	246	254
(うち非支配株主持分)	百万円	68	69
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	187,205	217,556
1株当たり純資産額の算定に 用いられた期末の普通株式の数	千株	15,783	15,800

2. 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式数については、自己名義所有株式分を控除し算定しております。

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	5,409	6,536
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益	百万円	5,409	6,536
普通株式の期中平均株式数	千株	15,781	15,796
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	98	107
うち新株予約権	千株	98	107
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	725,866	871,733
現金	29,726	27,720
預け金	696,139	844,012
コールローン	2,537	4,845
買入金銭債権	3,310	3,412
金銭の信託	3,991	3,987
有価証券	1,392,387	1,400,720
国債	213,578	231,728
地方債	314,530	302,447
社債	251,387	241,122
株式	83,692	120,867
その他の証券	529,199	504,554
貸出金	2,098,204	2,161,906
割引手形	4,824	5,410
手形貸付	60,968	64,207
証書貸付	1,874,487	1,929,547
当座貸越	157,923	162,740
外国為替	4,331	4,605
外国他店預け	4,289	4,562
取立外国為替	41	43
その他資産	42,980	49,897
未収収益	3,162	3,502
金融派生商品	4,082	1,881
金融商品等差入担保金	33,330	43,051
その他の資産	2,404	1,463
有形固定資産	29,403	28,585
建物	6,375	5,886
土地	19,780	19,267
リース資産	263	249
建設仮勘定	164	51
その他の有形固定資産	2,819	3,129
無形固定資産	573	522
ソフトウェア	468	418
その他の無形固定資産	104	104
前払年金費用	9,540	9,494
繰延税金資産	9,140	—
支払承諾見返	10,216	11,706
貸倒引当金	△23,963	△21,192
資産の部合計	4,308,521	4,530,227

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	3,455,769	3,546,740
当座預金	146,066	166,327
普通預金	2,400,550	2,513,769
貯蓄預金	24,917	24,687
通知預金	4,792	4,657
定期預金	829,366	784,428
定期積金	10,282	9,798
その他の預金	39,792	43,070
譲渡性預金	99,648	87,554
売現先勘定	47,902	72,927
債券貸借取引受入担保金	83,698	175,065
借入金	383,027	396,005
借入金	383,027	396,005
外国為替	37	70
売渡外国為替	21	7
未払外国為替	16	63
その他負債	43,721	31,118
未決済為替借	—	1
未払法人税等	341	569
未払費用	1,018	1,228
前受収益	940	789
給付補填備金	0	0
金融派生商品	14,492	21,564
金融商品等受入担保金	2,453	—
リース債務	263	249
資産除去債務	443	388
その他の負債	23,768	6,326
賞与引当金	1,047	1,044
退職給付引当金	6,210	6,270
睡眠預金払戻損失引当金	879	840
繰延税金負債	—	81
再評価に係る繰延税金負債	4,074	3,933
支払承諾	10,216	11,706
負債の部合計	4,136,233	4,333,359

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,582	10,582
資本準備金	10,582	10,582
利益剰余金	139,287	143,621
利益準備金	10,431	10,431
その他利益剰余金	128,856	133,190
固定資産圧縮積立金	84	84
別途積立金	122,830	126,330
繰越利益剰余金	5,942	6,776
自己株式	△2,078	△1,999
株主資本合計	167,389	171,802
その他有価証券評価差額金	△3,017	17,225
繰延ヘッジ損益	△454	△225
土地再評価差額金	8,124	7,810
評価・換算差額等合計	4,652	24,810
新株予約権	246	254
純資産の部合計	172,288	196,867
負債及び純資産の部合計	4,308,521	4,530,227

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	62,010	61,700
資金運用収益	43,029	42,826
貸出金利息	21,282	23,204
有価証券利息配当金	21,153	19,069
コールローン利息	102	163
預け金利息	479	359
その他の受入利息	11	29
役務取引等収益	8,763	8,965
受入為替手数料	2,477	2,513
その他の役務収益	6,285	6,451
その他業務収益	5,518	1,860
国債等債券売却益	5,518	1,860
その他経常収益	4,698	8,048
貸倒引当金戻入益	2,522	936
株式等売却益	1,950	6,724
金銭の信託運用益	—	1
その他の経常収益	226	387
経常費用	55,494	54,104
資金調達費用	1,933	4,263
預金利息	160	263
譲渡性預金利息	27	21
コールマネー利息	15	0
売現先利息	1,100	3,424
債券貸借取引支払利息	409	348
借用金利息	0	0
金利スワップ支払利息	216	200
その他の支払利息	4	4
役務取引等費用	1,922	1,949
支払為替手数料	728	759
その他の役務費用	1,194	1,190
その他業務費用	24,479	20,893
外国為替売買損	1,198	1,666
商品有価証券売買損	0	—
国債等債券売却損	19,635	13,063
金融派生商品費用	3,644	6,164
営業経費	25,675	25,994
その他経常費用	1,483	1,002
貸出金償却	0	1
株式等売却損	538	303
株式等償却	695	449
金銭の信託運用損	59	—
その他の経常費用	190	247
経常利益	6,515	7,596
特別利益	696	80
固定資産処分益	115	80
抱合せ株式消滅差益	581	—
特別損失	485	383
固定資産処分損	159	115
減損損失	325	268
税引前当期純利益	6,726	7,292
法人税、住民税及び事業税	1,159	1,553
法人税等調整額	410	178
法人税等合計	1,569	1,731
当期純利益	5,156	5,560

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△22	△22
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			22	22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,431	84	119,330	5,341	135,186	△2,122	163,245
当期変動額							
剰余金の配当				△1,262	△1,262		△1,262
当期純利益				5,156	5,156		5,156
自己株式の取得						△1	△1
自己株式の処分						45	22
別途積立金の積立			3,500	△3,500	—		—
土地再評価差額金の取崩				228	228		228
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△22	△22		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	3,500	600	4,100	43	4,144
当期末残高	10,431	84	122,830	5,942	139,287	△2,078	167,389

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	9,079	1,673	8,353	19,107	220	182,573
当期変動額						
剰余金の配当						△1,262
当期純利益						5,156
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						22
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						228
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△12,097	△2,128	△228	△14,454	25	△14,429
当期変動額合計	△12,097	△2,128	△228	△14,454	25	△10,284
当期末残高	△3,017	△454	8,124	4,652	246	172,288

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△41	△41
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			41	41
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計			
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	10,431	84	122,830	5,942	139,287	△2,078	167,389	
当期変動額								
剰余金の配当				△1,500	△1,500		△1,500	
当期純利益				5,560	5,560		5,560	
自己株式の取得						△3	△3	
自己株式の処分						82	41	
別途積立金の積立			3,500	△3,500	—		—	
土地再評価差額金の取崩				314	314		314	
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△41	△41		—	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	3,500	833	4,333	79	4,412	
当期末残高	10,431	84	126,330	6,776	143,621	△1,999	171,802	

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,017	△454	8,124	4,652	246	172,288
当期変動額						
剰余金の配当						△1,500
当期純利益						5,560
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						41
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						314
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	20,243	228	△314	20,157	8	20,166
当期変動額合計	20,243	228	△314	20,157	8	24,578
当期末残高	17,225	△225	7,810	24,810	254	196,867

5. その他

役員の変動について (2024年6月20日付)

当行は、2024年5月13日開催の取締役会において、下記のとおり、代表取締役及びその他役員の変動について決議いたしました。

記

(1) 代表取締役の変動 (2024年3月25日付公表済)

< 新役職名 >	< 氏 名 >	< 現役職名 >
取締役会長 (代表取締役)	後 藤 富 一 郎	[取締役頭取 (代表取締役)]
取締役頭取 (代表取締役)	高 橋 靖 英	[専務取締役 (代表取締役)]

*なお、上記の代表取締役の変動につきましては、2024年3月25日付「代表取締役の変動に関するお知らせ」の変動内容から変更ありません。

(2) その他役員の変動

①新任取締役候補 (監査等委員である取締役を除く)

池 田 雄 (現 常務執行役員 本店営業部長兼東支店長)

②昇任予定取締役

< 新役職名 >	< 氏 名 >	< 現役職名 >
専務取締役	岡 松 伸 彦	(現 常務取締役)
常務取締役	池 田 雄	(現 常務執行役員 本店営業部長兼東支店長)

(3) 2024年6月20日以降の役員体制 (予定)

取締役会長 (代表取締役)	後 藤 富 一 郎
取締役頭取 (代表取締役)	高 橋 靖 英
専務取締役	岡 松 伸 彦
常務取締役	下 ノ 村 宏 昭
常務取締役	佐 藤 泰 則
常務取締役	池 田 雄
取締役 (社外)	和 田 久 継
取締役 監査等委員	相 良 雅 幸
取締役 監査等委員	平 川 浩 行
取締役 監査等委員 (社外)	河 野 光 雄
取締役 監査等委員 (社外)	大 呂 紗 智 子
取締役 監査等委員 (社外)	山 本 章 子

以 上

新任取締役（常務取締役）候補の略歴

いけだ ゆう
池田 雄（常務執行役員 本店営業部長兼東支店長）

生年月日 1966年1月21日生

職 歴

1988年	4月	大分銀行入行
2009年	6月	大在支店長
2012年	3月	総合企画部推進役
2014年	6月	人財開発部副部長
2017年	6月	日田支店長
2019年	6月	総合企画部長
2020年	4月	総合企画部長兼収益管理室長
2020年	6月	執行役員総合企画部長兼収益管理室長
2023年	6月	常務執行役員本店営業部長兼東支店長（現職）

以 上

2024年3月期
決算補足説明資料



感動を、シェアしたい。

大分銀行

【 目 次 】

I 2024年3月期決算の概要

1. 損益状況	単	1
〃	連	2
2. 業務純益	単		
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率（国内基準）	単・連	4
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	単・連	5
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単・連	6
3. 自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況	単・連		
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	7
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率 部分直接償却を実施した場合の状況	単・連	8
6. 業種別貸出状況等	—	9
(1) 業種別貸出金	単		
(2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単		
(3) 消費者ローン残高	単	10
(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		
7. 預金、貸出金の残高	単		
8. 役職員数及び店舗数	単		
9. 業績等予想	単	11
10. 2023年度の債権放棄の金額及び放棄先	単		
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単		
12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単		
13. 自己査定結果について	単		
14. 貸出関係	単	12
15. 不良債権について	—	13
(1) 処理損失	単・連		
(2) 最終処理と新規発生	単		
(3) 金融支援	単		
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	14
16. 保有株式について	—		
(1) 保有株式	単		
(2) 減損処理基準	単		
《参考資料》			
当行の地域貢献に関する開示情報	単	15

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

I 2024年3月期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		2024年3月期	2023年3月期比		2023年3月期
			増減率(%)	金額	
業 務 粗 利 益	1	26,545		△ 2,432	28,977
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(37,748)		(△ 5,346)	(43,094)
国 内 業 務 粗 利 益	3	28,871		△ 8,472	37,343
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(37,251)		(△ 3,870)	(41,121)
資 金 利 益	5	30,355		△ 4,028	34,383
役 務 取 引 等 利 益	6	6,995		173	6,822
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 8,479		△ 4,618	△ 3,861
(うち国債等債券損益)	8	(△ 8,380)		(△ 4,603)	(△ 3,777)
国 際 業 務 粗 利 益	9	△ 2,325		6,041	△ 8,366
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(496)		(△ 1,476)	(1,972)
資 金 利 益	11	8,208		1,494	6,714
役 務 取 引 等 利 益	12	19		1	18
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 10,553		4,545	△ 15,098
(うち国債等債券損益)	14	(△ 2,822)		(7,517)	(△ 10,339)
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	26,041		207	25,834
人 件 費 (△)	16	14,549		25	14,524
物 件 費 (△)	17	9,978		446	9,532
税 金 (△)	18	1,513		△ 263	1,776
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	504	△ 84.0	△ 2,639	3,143
コ ア 業 務 純 益	20	11,706	△ 32.2	△ 5,554	17,260
除く投資信託解約損益	21	9,745		573	9,172
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	22	—		—	—
業 務 純 益	23	504	△ 84.0	△ 2,639	3,143
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	△ 11,202		2,914	△ 14,116
臨 時 損 益	25	7,092		3,719	3,373
② 不良債権処理額(△)	26	△ 64		△ 204	140
貸 出 金 償 却 (△)	27	1		1	0
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	—		—	—
延滞債権等売却損(△)	29	—		—	—
債権売却損失引当金繰入額(△)	30	—		—	—
そ の 他 (△)	31	△ 66		△ 206	140
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	32	△ 64		△ 204	140
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	33	936		△ 1,586	2,522
④ 償 却 債 権 取 立 益	34	—		—	—
株 式 等 損 益	35	5,970		5,253	717
株 式 等 売 却 益	36	6,724		4,774	1,950
株 式 等 売 却 損 (△)	37	303		△ 235	538
株 式 等 償 却 (△)	38	449		△ 246	695
そ の 他 臨 時 損 益	39	121		△ 154	275
経 常 利 益	40	7,596	16.6	1,081	6,515
特 別 損 益	41	△ 303		△ 514	211
うち固定資産処分損益	42	△ 35		9	△ 44
うち抱合せ株式消滅差益	43	—		△ 581	581
うち減損損失(△)	44	268		△ 57	325
税 引 前 当 期 純 利 益	45	7,292	8.4	566	6,726
法人税、住民税及び事業税(△)	46	1,553		394	1,159
法 人 税 等 調 整 額 (△)	47	178		△ 232	410
法 人 税 等 合 計 (△)	48	1,731		162	1,569
当 期 純 利 益	49	5,560	7.8	404	5,156
(ご参考)					
与信費用(①+②-③-④)(△)	50	△ 1,001		1,380	△ 2,381

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		2024年3月期		2023年3月期
			2023年3月期比	
連 結 粗 利 益	1	29,671	△ 2,369	32,040
資 金 利 益	2	39,669	△ 2,496	42,165
役 務 取 引 等 利 益	3	7,907	190	7,717
そ の 他 業 務 利 益	4	△17,905	△ 63	△17,842
営 業 経 費	5	27,512	382	27,130
貸 倒 償 却 引 当 費 用	6	21	△ 202	223
貸 出 金 償 却	7	40	14	26
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	—	—	—
延 滞 債 権 等 売 却 損	9	47	△ 8	55
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	—	—	—
そ の 他	11	△66	△ 206	140
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	12	831	△ 1,478	2,309
償 却 債 権 取 立 益	13	0	0	0
株 式 等 損 益	14	6,060	5,355	705
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	—	—	—
そ の 他	16	53	△ 41	94
経 常 利 益	17	9,083	1,287	7,796
特 別 損 益	18	△ 304	73	△ 377
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	19	8,779	1,360	7,419
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	2,142	521	1,621
法 人 税 等 調 整 額	21	97	△ 290	387
法 人 税 等 合 計	22	2,240	231	2,009
当 期 純 利 益	23	6,538	1,128	5,410
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	24	2	2	0
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	25	6,536	1,127	5,409

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	504	△ 2,639	3,143
従業員一人当たり(千円)	330	△ 1,663	1,993
(2) 業務純益	504	△ 2,639	3,143
従業員一人当たり(千円)	330	△ 1,663	1,993

(注) 従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

3. 利鞘（全店）【単体】 (%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.11	△ 0.05	1.16
(イ) 貸出金利回	1.08	0.05	1.03
(ロ) 有価証券利回	1.37	△ 0.21	1.58
(2) 資金調達原価 (B)	0.71	0.02	0.69
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.40	△ 0.07	0.47

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘（国内）【単体】 (%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.82	△ 0.14	0.96
(イ) 貸出金利回	0.97	0.01	0.96
(ロ) 有価証券利回	0.87	△ 0.47	1.34
(2) 資金調達原価 (B)	0.62	△ 0.03	0.65
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	△ 0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.20	△ 0.11	0.31

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】 (百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 11,202	2,914	△ 14,116
売却益	1,860	△ 3,658	5,518
償還益	—	—	—
売却損	13,063	△ 6,572	19,635
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益（3勘定戻）	5,970	5,253	717
売却益	6,724	4,774	1,950
売却損	303	△ 235	538
償却	449	△ 246	695

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(億円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
	[速報値]	2023年9月末比	2023年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.55%	0.02%	△ 0.05%	9.53%	9.60%
(2) 単体における自己資本の額	1,668	18	38	1,650	1,630
(3) リスク・アセットの額	17,460	144	487	17,316	16,973
(4) 単体総所要自己資本額	698	6	20	692	678

【連結】

(億円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
	[速報値]	2023年9月末比	2023年3月末比		
(1) 連結自己資本比率	10.42%	0.07%	0.02%	10.35%	10.40%
(2) 連結における自己資本の額	1,843	29	55	1,814	1,788
(3) リスク・アセットの額	17,686	157	500	17,529	17,186
(4) 連結総所要自己資本額	707	6	20	701	687

6. ROE【単体】

(%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務純益ベース	0.27	△ 1.50	1.77
当期純利益ベース	3.01	0.10	2.91

(算式)

業務純益(当期純利益)

$$\frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\{(期首純資産額 - 期首新株予約権) + (期末純資産額 - 期末新株予約権)\} \div 2} \times 100$$

(ご参考) 株主資本ROE【単体】

(%)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
当期純利益ベース	3.27	0.16	3.11

(算式)

当期純利益

$$\frac{\text{当期純利益}}{(期首株主資本合計 + 期末株主資本合計) \div 2} \times 100$$

II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前）・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,342	△ 1,356	△ 841	7,698	7,183
危険債権	34,963	△ 771	△ 3,052	35,734	38,015
要管理債権	153	△ 9	△ 16	162	169
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	153	△ 9	△ 16	162	169
合計(A)	41,459	△ 2,137	△ 3,908	43,596	45,367
正常債権	2,146,745	41,153	70,542	2,105,592	2,076,203
総与信残高	2,188,204	39,016	66,633	2,149,188	2,121,571

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.28	△ 0.07	△ 0.05	0.35	0.33
	危険債権	1.59	△ 0.07	△ 0.20	1.66	1.79
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.89	△ 0.13	△ 0.24	2.02	2.13

【連結】

(百万円)

	2024年3月末		2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,970	△ 1,514	△ 985	8,484	7,955
危険債権	35,718	△ 804	△ 3,200	36,522	38,918
要管理債権	192	△ 5	△ 7	197	199
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	192	△ 5	△ 7	197	199
合計(A)	42,881	△ 2,324	△ 4,192	45,205	47,073
正常債権	2,166,855	42,509	71,669	2,124,346	2,095,186
総与信残高	2,209,737	40,185	67,478	2,169,552	2,142,259

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.31	△ 0.08	△ 0.06	0.39	0.37
	危険債権	1.61	△ 0.07	△ 0.20	1.68	1.81
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.94	△ 0.14	△ 0.25	2.08	2.19

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
保全額 (B)	39,062	△ 2,052	△ 3,488	41,114	42,550
貸倒引当金	18,696	△ 1,676	△ 2,643	20,372	21,339
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	20,365	△ 377	△ 845	20,742	21,210
保全率 (B) / (A)	94.2	△ 0.1	0.5	94.3	93.7

(%)

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	6,342	34,963	153	41,459
担保等による保全額 B	3,375	16,964	25	20,365
貸倒引当金 C	2,966	15,711	18	18,696
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	93.4%	28.3%	94.2%

【連結】

(百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
保全額 (B)	39,893	△ 2,245	△ 3,732	42,138	43,625
貸倒引当金	19,498	△ 1,854	△ 2,855	21,352	22,353
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	20,394	△ 391	△ 877	20,785	21,271
保全率 (B) / (A)	93.0	△ 0.2	0.4	93.2	92.6

(%)

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	6,970	35,718	192	42,881
担保等による保全額 B	3,404	16,964	25	20,394
貸倒引当金 C	3,566	15,900	31	19,498
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	92.0%	29.7%	93.0%

3. 自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	34,963	16,964	17,998	15,711	87.2%
実質破綻先	3,876	1,663	2,213	2,213	100.0%
破綻先	2,466	1,712	753	753	100.0%
合計	41,305	20,340	20,965	18,678	89.0%

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	35,718	16,964	18,754	15,900	84.7%
実質破綻先	4,160	1,666	2,493	2,493	100.0%
破綻先	2,810	1,737	1,072	1,072	100.0%
合計	42,689	20,369	22,320	19,466	87.2%

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
貸倒引当金	21,192	△ 1,677	22,869	23,963
一般貸倒引当金	2,513	△ 9	2,522	2,647
個別貸倒引当金	18,678	△ 1,669	20,347	21,316
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
貸倒引当金	23,769	△ 1,864	25,633	26,717
一般貸倒引当金	3,136	50	3,086	3,168
個別貸倒引当金	20,633	△ 1,914	22,547	23,548
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
部分直接償却前	51.11	△ 1.34	52.45	52.82
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
部分直接償却前	55.43	△ 1.27	56.70	56.75
部分直接償却後				

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比			2023年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,504	256	16	3,248	3,488
危険債権	34,963	△ 771	△ 3,052	35,734	38,015
要管理債権	153	△ 9	△ 16	162	169
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	153	△ 9	△ 16	162	169
合 計	38,621	△ 524	△ 3,052	39,145	41,673
正常債権	2,146,745	41,153	70,542	2,105,592	2,076,203
総与信残高	2,185,366	40,628	67,490	2,144,738	2,117,876

部分直接償却額	2,838	△ 1,612	△ 856	4,450	3,694
---------	-------	---------	-------	-------	-------

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.16	0.01	0.00	0.15	0.16
	危険債権	1.59	△ 0.07	△ 0.20	1.66	1.79
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合 計	1.76	△ 0.06	△ 0.20	1.82	1.96

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
	2023年9月末比	2023年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,161,906	36,305	63,702	2,125,601	2,098,204
製造業	155,069	2,435	9,118	152,634	145,951
農業・林業	4,645	319	564	4,326	4,081
漁業	4,331	670	1,005	3,661	3,326
鉱業・採石業・砂利採取業	2,259	△ 177	△ 392	2,436	2,651
建設業	58,661	2,957	2,349	55,704	56,312
電気・ガス・熱供給・水道業	60,687	△ 4,539	△ 4,845	65,226	65,532
情報通信業	14,948	1,600	1,184	13,348	13,764
運輸業・郵便業	67,313	△ 797	△ 2,881	68,110	70,194
卸売業・小売業	143,535	△ 2,307	△ 207	145,842	143,742
金融業・保険業	129,777	5,939	10,372	123,838	119,405
不動産業・物品賃貸業	280,801	11,198	15,845	269,603	264,956
各種サービス業	222,872	2,978	3,675	219,894	219,197
地方公共団体	302,096	915	△ 12,562	301,181	314,658
その他	714,912	15,114	40,477	699,798	674,435

(2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権 【単体】

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
	2023年9月末比	2023年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	41,459	△ 2,137	△ 3,908	43,596	45,367
製造業	2,667	89	△ 19	2,578	2,686
農業・林業	46	△ 1	△ 1	47	47
漁業	611	△ 7	1	618	610
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	326	70	42	256	284
電気・ガス・熱供給・水道業	1,725	△ 754	△ 703	2,479	2,428
情報通信業	8	0	8	8	—
運輸業・郵便業	1,037	△ 237	△ 511	1,274	1,548
卸売業・小売業	14,783	△ 298	△ 779	15,081	15,562
金融業・保険業	3,095	0	0	3,095	3,095
不動産業・物品賃貸業	2,734	109	83	2,625	2,651
各種サービス業	7,442	△ 731	△ 1,332	8,173	8,774
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,979	△ 377	△ 698	7,356	7,677

(3) 消費者ローン残高 **【単体】**

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
消費者ローン残高	732,417	21,969	41,372	710,448
うち住宅ローン残高	670,352	20,262	38,827	650,090
うちその他ローン残高	62,065	1,707	2,545	60,358

(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】**

(百万円、%)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,606,106	26,412	60,848	1,579,694
中小企業等貸出比率	74.29	△ 0.02	0.65	74.31

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】**

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
預金等(末残)(含むNCD)	3,634,295	24,887	78,878	3,609,408
預金等(平残)(含むNCD)	3,614,701	△ 22,913	68,453	3,637,614
貸出金(末残)	2,161,906	36,305	63,702	2,125,601
貸出金(平残)	2,129,834	21,592	74,109	2,108,242

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】**

(人)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
役員数	11	0	0	11
従業員数	1,492	△ 33	△ 40	1,525

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇用を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】**

(店)

	2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比		
国内本支店	93	0	0	93
海外支店	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1

9. 業績等予想

【単体】

(百万円)

	2024年3月期 直近予想	2024年3月期 実績	2024年9月期 予想	2025年3月期 予想
経常収益	56,900	61,700	28,600	56,900
経常利益	7,000	7,596	4,100	8,400
当期(中間)純利益	4,600	5,560	2,900	5,900
業務純益	3,400	504	4,200	8,600
コア業務純益	9,100	11,706	4,200	8,500
与信費用	△ 500	△ 1,001	700	1,300

10. 2023年度の債権放棄の金額及び放棄先

【単体】

(百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
	2023年9月末比	2023年3月末比			
債権放棄先	0件	0件	0件	0件	0件
債権放棄額	—	—	—	—	—

11. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	2024年3月末			2023年9月末	2023年3月末
	2023年9月末比	2023年3月末比			
2社合計	8,474	826	1,657	7,648	6,817

12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

13. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況【単体】(速報ベース)

(百万円)

	2024年3月末		2023年9月末		2023年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	2,175,195	100.00%	2,136,524	100.00%	2,109,859	100.00%
非分類額	1,926,465	88.56%	1,887,532	88.34%	1,876,745	88.95%
分類額合計	248,730	11.43%	248,992	11.65%	233,113	11.04%
Ⅱ分類	246,443	11.32%	246,623	11.54%	230,416	10.92%
Ⅲ分類	2,287	0.10%	2,369	0.11%	2,696	0.12%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

14. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高（自己査定）				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
2023年3月末	7,183	38,015	45,198	250,952	296,150
2023年9月末	7,698	35,734	43,433	265,569	309,003
2024年3月末	6,342	34,963	41,305	265,922	307,228

(百万円)

	金融再生法 開示債権	不良債権引当額	
		個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
2023年3月末	45,367	△ 1,744	△ 2,522
2023年9月末	43,596	△ 968	△ 1,094
2024年3月末	41,459	△ 802	△ 936

(注) 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

○最終処理額（2024年3月期）

【単体】

①売却（ファンドへの債権譲渡含む）	1,846 百万円
②直接償却	0 百万円
③その他（回収、債務者の業況改善など）	4,653 百万円
④合計	6,500 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況（2024年3月期）

【単体】

①正常先からの発生額	956 百万円
②要注意先（要管理先を除く）からの発生額	1,806 百万円
③要管理先からの発生額	— 百万円
④合計	2,763 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先（金融再生法基準では危険債権）以下に分類された債権の残高であります。

○2023年4月～2024年3月の倒産先の状況

【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	27	396
要注意先	3	428
要管理先	0	—
破綻懸念先	2	483
破綻・実質破綻先	3	77
合計	35	1,386

(注) 債務者区分は2023年3月末時点のものであります。

15. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2023年3月期	△ 7	△ 16	△ 23
2024年3月期	△ 1	△ 9	△ 10
	期初見込額	1	12
2025年3月期予想	1	12	13

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2023年3月期	△ 7	△ 13	△ 20
2024年3月期	△ 0	△ 8	△ 8
	期初見込額	1	15
2025年3月期予想	1	15	16

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	2023年3月末 ①	新規増加	期中減少		2024年3月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	71	21	29	0	63	△ 8
危険債権	380	15	35	10	349	△ 31
計	451	36	65	10	413	△ 38

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	2023年度通期 オフバランス実績	2024年度通期 オフバランス計画
清算型処理	—	—
再建型処理	—	—
債権流動化	18	10
	RCC向け売却	—
直接償却	0	0
その他	46	40
	回収・返済	33
	業況改善	13
合計	65	50

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	2024年3月末		2023年3月末	
	割合	金額	割合	金額
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	29 億円	無担保部分の100.00%	41 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の 87.29%	157 億円	無担保部分の 86.45%	172 億円
要管理先債権	債権額の 11.94%	0 億円	債権額の 13.79%	0 億円
その他要注意先債権	債権額の 0.54%	14 億円	債権額の 0.60%	15 億円
正常先債権	債権額の 0.06%	10 億円	債権額の 0.07%	10 億円

自己査定における区分		引 当 基 準
実 質 破 綻 先	破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正 常 先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

16. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース
2023年3月末	584	836
2023年9月末	609	993
2024年3月末	639	1,208

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ①一律で損失計上
- ②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	2024年3月末	2023年9月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	16,398	202	473	16,196	15,925
大分県外向け貸出金残高 (B)	5,221	161	164	5,060	5,057
総貸出金残高 (C)	21,619	363	637	21,256	20,982
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	75.8%	△ 0.3%	0.0%	76.1%	75.8%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	2024年3月末	2023年9月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
製造業	840	21	22	819	818
建設業	525	20	11	505	514
卸・小売業	967	△ 3	△ 5	970	972
金融・保険業	78	△ 3	△ 6	81	84
不動産業・物品賃貸業	1,874	51	79	1,823	1,795
各種サービス業	1,974	24	28	1,950	1,946
地公体	2,245	△ 53	△ 56	2,298	2,301
個人	6,451	192	374	6,259	6,077
その他	1,444	△ 47	26	1,491	1,418
合計	16,398	202	473	16,196	15,925

(2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：先)

	2024年3月末	2023年9月末		2023年9月末	2023年3月末
		2023年9月末比	2023年3月末比		
製造業	837	△ 9	17	846	820
建設業	1,821	81	156	1,740	1,665
卸・小売業	1,556	8	△ 8	1,548	1,564
金融・保険業	39	0	2	39	37
不動産業・物品賃貸業	1,923	1	1	1,922	1,922
各種サービス業	3,190	55	68	3,135	3,122
地公体	20	0	0	20	20
個人	95,812	49	△ 179	95,763	95,991
その他	798	37	75	761	723
合計	105,996	222	132	105,774	105,864

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位：億円、先)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比	2023年3月末比			
中小企業等貸出金残高	(A)	16,061	265	609	15,796	15,452
総貸出金残高	(B)	21,619	363	637	21,256	20,982
中小企業等貸出金比率	(A)/(B)	74.2%	△ 0.1%	0.6%	74.3%	73.6%
貸出件数		109,448	231	173	109,217	109,275

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比	2023年3月末比			
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	708	△ 57	△ 133	765	841
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	2,113	△ 154	△ 341	2,267	2,454
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	33.5%	△ 0.2%	△ 0.8%	33.7%	34.3%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比	2023年3月末比			
無担保ローン残高	(A)	593	18	27	575	566
有担保ローン残高	(B)	6,364	174	344	6,190	6,020
個人ローン残高	(A)+(B)=(C)	6,957	192	371	6,765	6,586
総貸出金残高	(D)	16,398	202	473	16,196	15,925
個人貸出金比率	(C)/(D)	42.4%	0.6%	1.0%	41.8%	41.4%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		2024年3月末		2023年9月末	2023年3月末	
		2023年9月末比	2023年3月末比			
無担保ローン件数	(A)	142,007	109	△ 83	141,898	142,090
有担保ローン件数	(B)	32,712	415	865	32,297	31,847
個人ローン件数	(A)+(B)	174,719	524	782	174,195	173,937



決算ハイライト

2024年3月期決算について

目次

1. 2024年3月期決算の概要	P. 1
2. 2024年3月期 単体損益の状況	P. 2
3. 業務粗利益・資金利益の状況	P. 3
4. 与信費用・不良債権の状況	P. 4
5. 貸出金の状況	P. 5
6. 総預金の状況	P. 6
7. 有価証券の状況	P. 7
8. 2025年3月期 業績予想	P. 8

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。

(注) 本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

1. 2024年3月期連結経営成績

	2024年3月期	2023年3月期	増減
連結経常収益	73,240	72,905	335
連結経常利益	9,083	7,796	1,287
親会社株主に帰属する当期純利益	6,536	5,409	1,127

(単位：百万円)

直近予想※	予想比	
68,100	7.5%	5,140
8,100	12.1%	983
5,400	21.0%	1,136

※2023年11月13日公表数値

2. 2024年3月期経営成績

	2024年3月期	2023年3月期	増減
経常収益	61,700	62,010	▲ 310
(コア業務純益)	11,706	17,260	▲ 5,554
経常利益	7,596	6,515	1,081
当期純利益	5,560	5,156	404

(単位：百万円)

直近予想※	予想比	
56,900	8.4%	4,800
9,100	28.6%	2,606
7,000	8.5%	596
4,600	20.9%	960

※2023年11月13日公表数値

(参考) 2025年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
連結経常収益	68,100	73,240	▲ 5,140
連結経常利益	9,400	9,083	317
親会社株主に帰属する当期純利益	6,600	6,536	64

(参考) 2025年3月期業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
経常収益	56,900	61,700	▲ 4,800
(コア業務純益)	8,500	11,706	▲ 3,206
経常利益	8,400	7,596	804
当期純利益	5,900	5,560	340

3. 自己資本比率

	2024年3月末	2023年3月末	増減
連結	10.42%	10.40%	0.02%
単体	9.55%	9.60%	▲ 0.05%

4. 配当の状況（基準日ベース）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
中間配当金	40円00銭	40円00銭	40円00銭	45円00銭
期末配当金	40円00銭	40円00銭	50円00銭	50円00銭※
年間配当	80円00銭	80円00銭	90円00銭	95円00銭※
配当性向（連結）	34.8%	23.5%	26.3%	23.0%※

(※) 予想数値

- (1) 当期決算は、連結は2期連続の増収増益、単体は2期ぶりの減収増益決算となりました。
- (2) 当行単体の経常収益は、株式等売却益及び貸出金利息が増加したものの、国債等債券売却益、有価証券利息配当金及び貸倒引当金戻入益が減少したことから、前期比3億10百万円減少しました。
- (3) 一方、経常費用は、外貨調達コストが増加したものの、国債等債券売却損が減少したことから、前期比13億90百万円減少しました。
- (4) この結果、経常利益は、前期比10億81百万円増加しました。また、当期純利益は、経常利益の増加などにより、前期比4億4百万円の増加となりました。
- (5) 自己資本比率は、単体で2023年3月末対比0.05%低下し、9.55%となりました。なお、連結では0.02%上昇し10.42%となりました。
- (6) 2025年3月期の単体の業績は、経常収益569億円、経常利益84億円、当期純利益59億円となる見込みです。

(単位：百万円)

	2024年 3月期	2023年3月期比	増減率	2023年 3月期
経常収益 ①	61,700	▲ 310	▲ 0.5%	62,010
コア業務粗利益 ②	37,748	▲ 5,346	▲ 12.4%	43,094
資金利益	38,563	▲ 2,534		41,097
資金運用収益	42,826	▲ 203		43,029
資金調達費用	4,263	2,330		1,933
役員取引等利益	7,015	175		6,840
役員取引等収益	8,965	202		8,763
役員取引等費用	1,949	27		1,922
その他業務利益 (除く5勘定戻)	▲ 7,830	▲ 2,987		▲ 4,843
その他業務収益 (//)	-	-		-
その他業務費用 (//)	7,830	2,987		4,843
経費 (除く臨時費用処理分) ③	26,041	207		25,834
コア業務純益 (②-③) ④	11,706	▲ 5,554	▲ 32.2%	17,260
除く投資信託解約損益	9,745	573		9,172
与信費用 ⑤	▲ 1,001	1,380		▲ 2,381
一般貸倒引当金繰入額	▲ 133	644		▲ 777
個別貸倒引当金繰入額	▲ 802	942		▲ 1,744
その他	▲ 64	▲ 204		140
有価証券関係損益 ⑥	▲ 5,232	8,167		▲ 13,399
国債等債券損益 (5勘定戻)	▲ 11,202	2,914		▲ 14,116
株式等損益 (3勘定戻)	5,970	5,253		717
その他臨時損益 ⑦	121	▲ 154		275
経常利益 (④-⑤+⑥+⑦) ⑧	7,596	1,081	16.6%	6,515
特別損益 ⑨	▲ 303	▲ 514		211
税引前当期純利益	7,292	566		6,726
法人税等合計	1,731	162		1,569
当期純利益 ⑩	5,560	404	7.8%	5,156

【主な増減要因等】

① 経常収益 (前期比▲310百万円)	国債等債券売却益、有価証券利息配当金及び貸倒引当金戻入益の減少により減収。
② コア業務粗利益 (前期比▲5,346百万円)	外貨調達コストの増加による資金利益及びその他業務利益(除く5勘定戻)の減少により減益。
③ 経費 (前期比+207百万円)	野村アライアンス関連の一時費用の計上による物件費の増加に加えて、ベースアップの実施等により人件費が増加。
④ コア業務純益 (前期比▲5,554百万円)	コア業務粗利益の減少及び経費の増加により、本業部分の収益指標は減益。
⑤ 与信費用 (前期比+1,380百万円)	前期の貸倒引当金取崩額が大きかった反動により増加。
⑥ 有価証券関係損益 (前期比+8,167百万円)	国債等債券損益(5勘定戻)が改善したことに加えて、株式等損益(3勘定戻)が増加。
⑧ 経常利益 (前期比+1,081百万円)	コア業務純益の減少に加え与信費用が増加したものの、有価証券関係損益の改善により増益。
⑨ 特別損益 (前期比▲514百万円)	前期に子会社の吸収合併による特別利益(抱合せ株式消滅差益)を計上した反動により減少。
⑩ 当期純利益 (前期比+404百万円)	特別損益は減少したものの、経常利益の増加により増益。

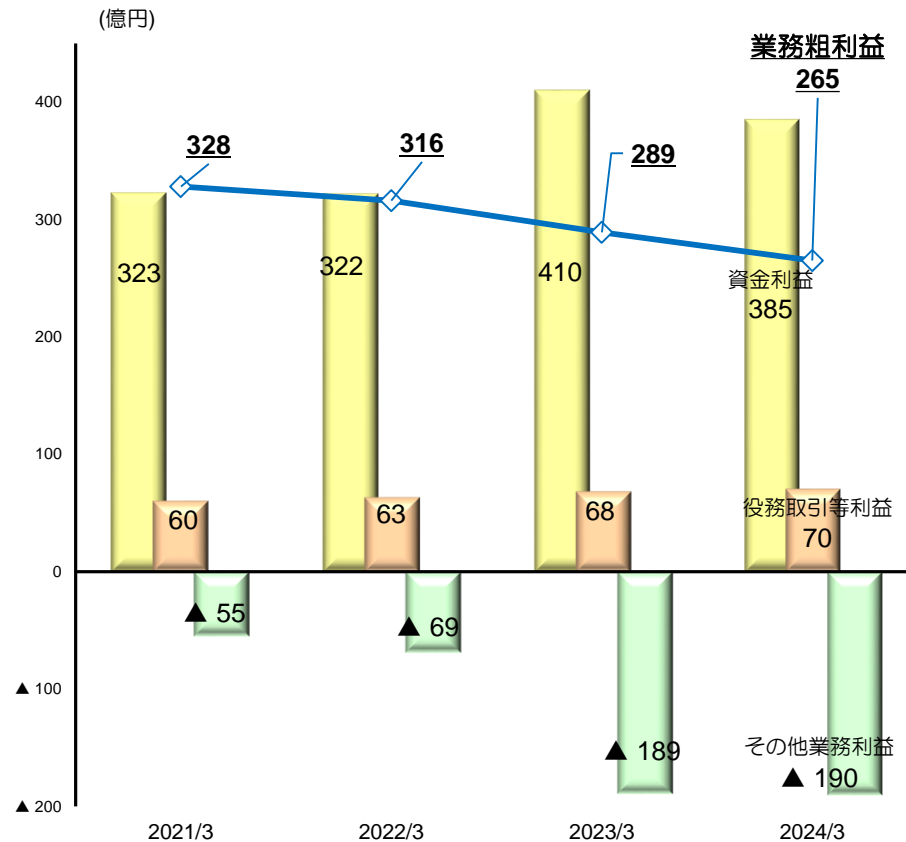
【資金運用収益の主な増減要因】

(単位：百万円)

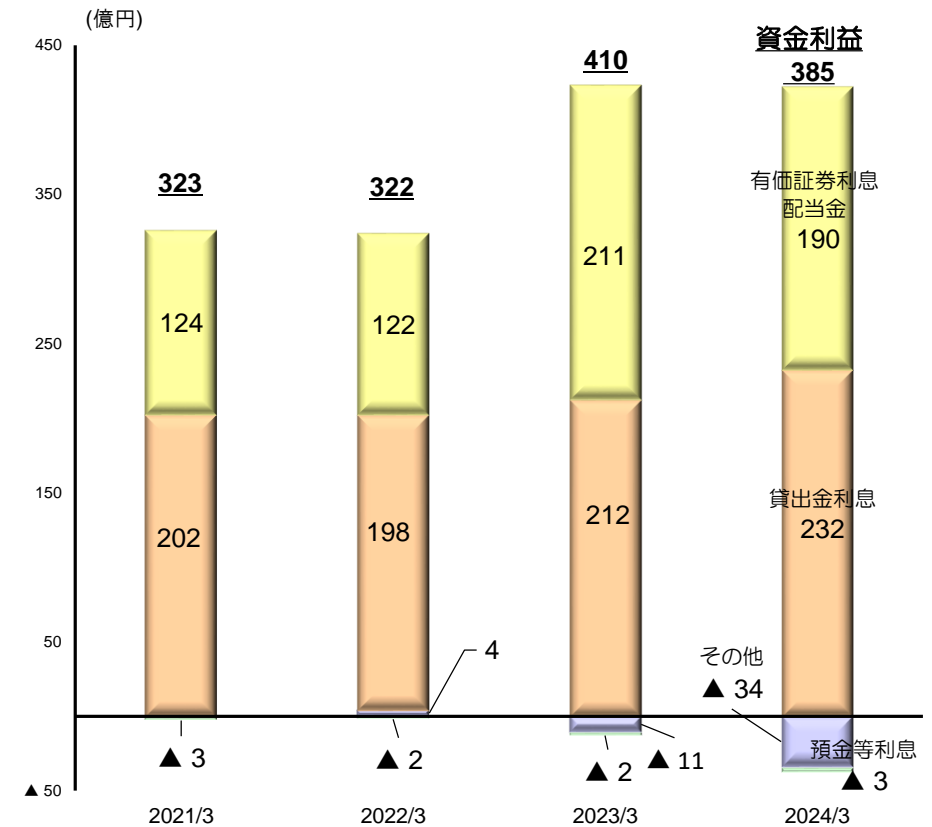
資金運用収益	▲ 203		
貸出金利息	1,922	(平残要因)	784
有価証券利息配当金	▲ 2,084	(利回要因)	1,138
うち投信解約損益	1,961	(平残要因)	779
		(利回要因)	▲ 2,863

	2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
有価証券利息配当金	19,069	▲ 2,084	21,153
うち投信解約損益	1,961	▲ 6,126	8,087

業務粗利益の推移



資金利益の内訳推移



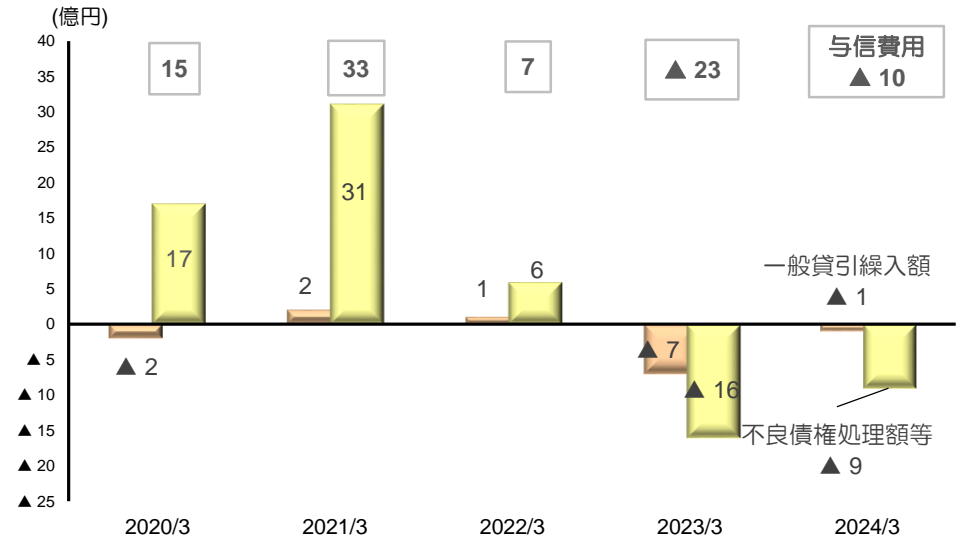
1. 資金利益は、有価証券利息配当金の減少及び外貨調達コストの増加等により、前期比25億円減少し、385億円となりました。
2. 役員取引等利益は、法人等役員手数料の増加等により、前期比2億円増加し、70億円となりました。
3. その他業務利益は、国債等債券売却益の減少等により、前期比1億円減少しました。
4. 貸出金利息は、貸出金平残の増加に加えて、利回の上昇により前期比20億円増加し、232億円となりました。
5. 有価証券利息配当金は、前期のリバランスに投資信託解約益を活用した反動減により、前期比21億円減少し、190億円となりました。
6. 預金等利息は、前期比1億円増加し、3億円となりました。

与信費用

	2024年3月期	2023年3月期	増減
与信費用	▲ 1,001	▲ 2,381	1,380
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
不良債権処理額	▲ 64	140	▲ 204
貸出金償却	1	0	1
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	—	—	—
その他	▲ 66	140	▲ 206
貸倒引当金戻入益	936	2,522	▲ 1,586
償却債権取立益	—	—	—

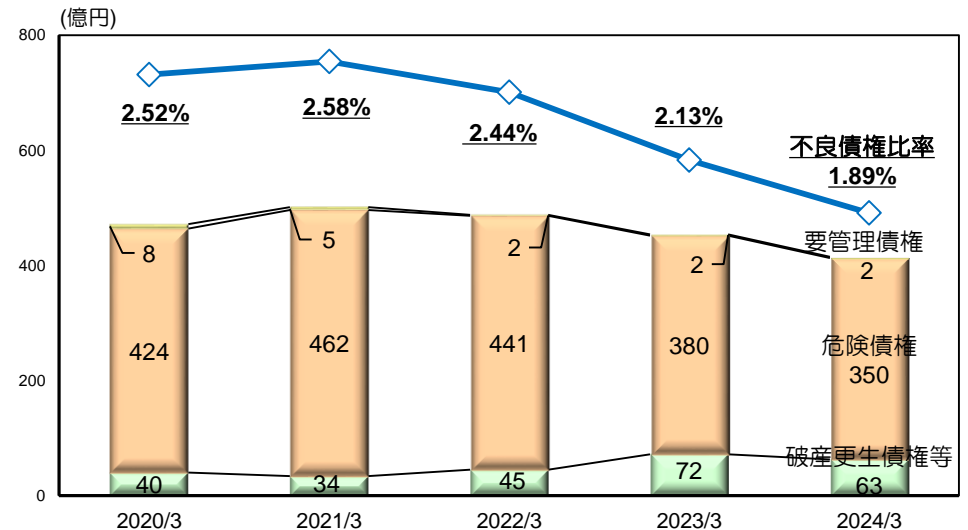
(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

1. 一般貸倒引当金繰入額は、引当率の低下等により取崩となりました。
2. 個別貸倒引当金繰入額は、引当対象債権の減少やお取引先の債務者区分の変動等により取崩となりました。
3. その結果、貸倒引当金戻入益が9億36百万円となりました。



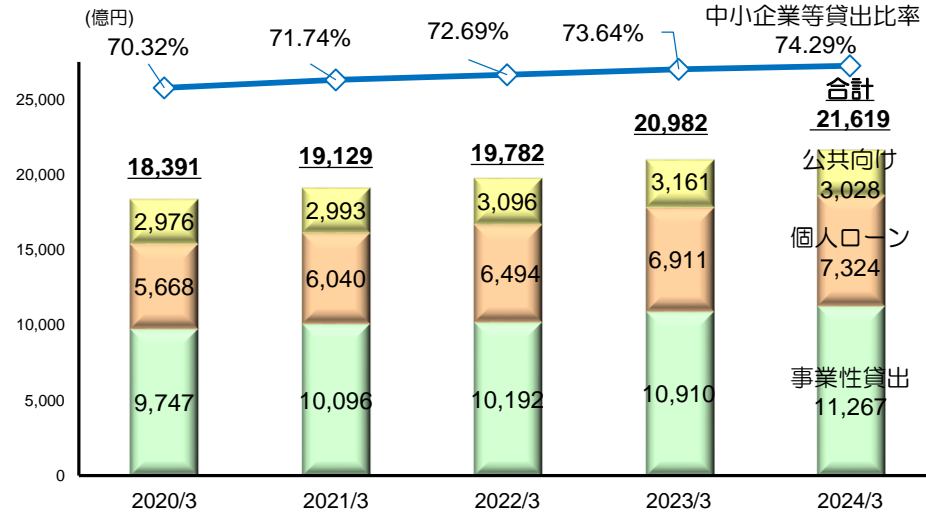
金融再生法開示債権

	2024年3月末	2023年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,342	7,183	▲ 841
危険債権	34,963	38,015	▲ 3,052
要管理債権	153	169	▲ 16
小計	41,459	45,367	▲ 3,908
正常債権	2,146,745	2,076,203	70,542
合計	2,188,204	2,121,571	66,633
不良債権比率 (%)	1.89	2.13	▲ 0.24

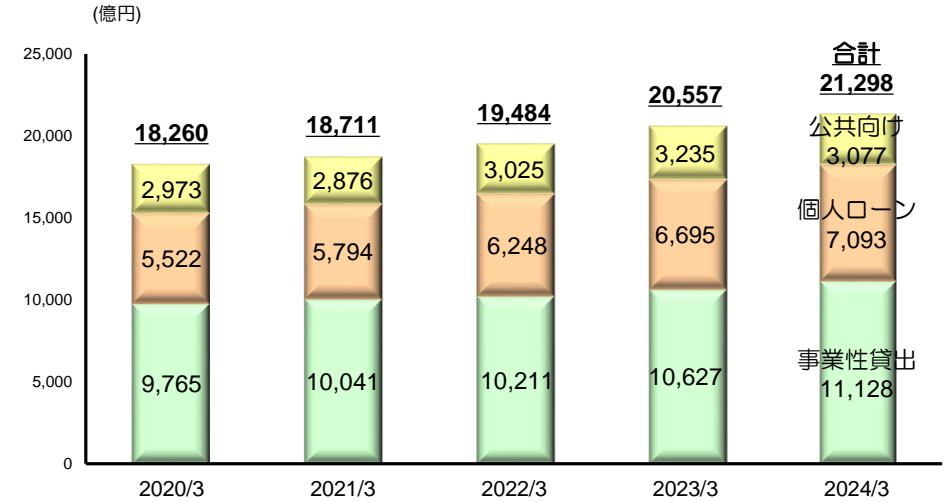


1. 金融再生法開示債権残高は、前期末比で39億8百万円減少し、414億59百万円となりました。
2. 不良債権比率は、前期末比0.24%低下し、1.89%となりました。

貸出金末残推移



貸出金平残推移



	2024年3月末				2023年9月末	2023年3月末
	2023年9月末比		2023年3月末比			
	増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	21,619	1.7%	363	3.0%	21,256	20,982
事業性貸出金	11,267	1.2%	135	3.2%	11,132	10,910
県内	7,203	0.8%	61	2.3%	7,142	7,039
県外	4,064	1.8%	74	4.9%	3,990	3,871
個人ローン	7,324	3.0%	220	5.9%	7,104	6,911
公共向け	3,028	0.2%	8	▲4.2%	3,020	3,161

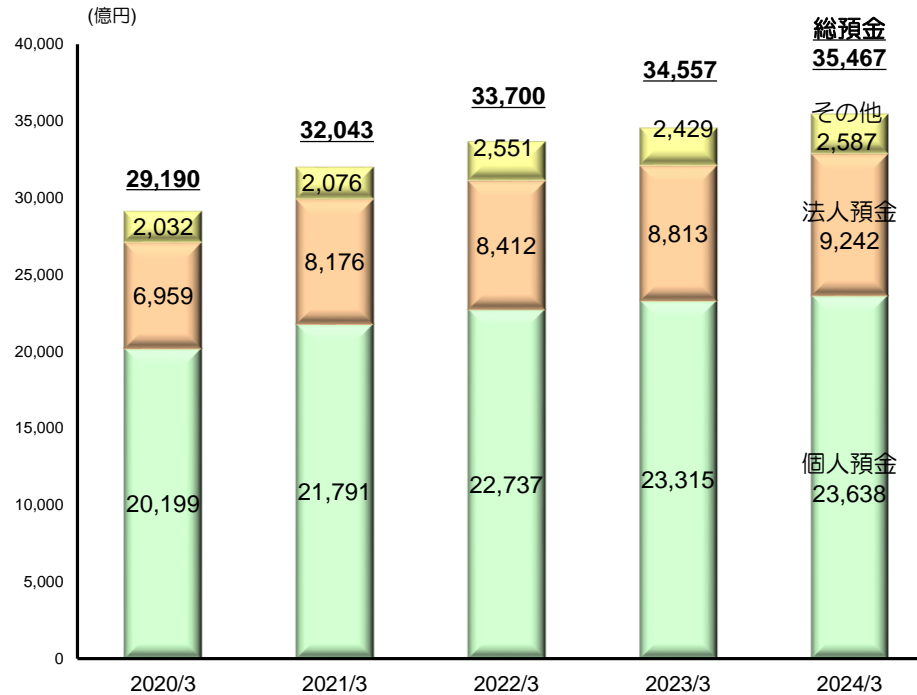
	2024年3月末				2023年9月末	2023年3月末
	2023年9月末比		2023年3月末比			
	増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	21,298	1.0%	216	3.6%	21,082	20,557
事業性貸出金	11,128	0.8%	95	4.7%	11,033	10,627
県内	7,139	0.3%	28	2.3%	7,111	6,973
県外	3,989	1.7%	67	9.1%	3,922	3,654
個人ローン	7,093	1.4%	98	5.9%	6,995	6,695
公共向け	3,077	0.7%	23	▲4.8%	3,054	3,235

- 貸出金は、事業性貸出金及び個人ローンの増加により、前期末比637億円増加し、2兆1,619億円（増加率3.0%）となりました。
- 個人ローンは、住宅ローンが増加したことから、前期末比413億円増加し、7,324億円（増加率5.9%）となりました。
- 貸出金平残では、前期末比741億円増加し、2兆1,298億円（増加率3.6%）となりました。
- 中小企業等貸出残高は、前期末比609億円増加し、1兆6,061億円となりました。

【ご参考】	2024年3月末	2023年9月末比	2023年3月末比	2023年9月末	2023年3月末
中小企業等貸出残高(億円)	16,061	265	609	15,796	15,452
中小企業等貸出比率(%)	74.2	▲0.1	0.6	74.3	73.6

※中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等です。

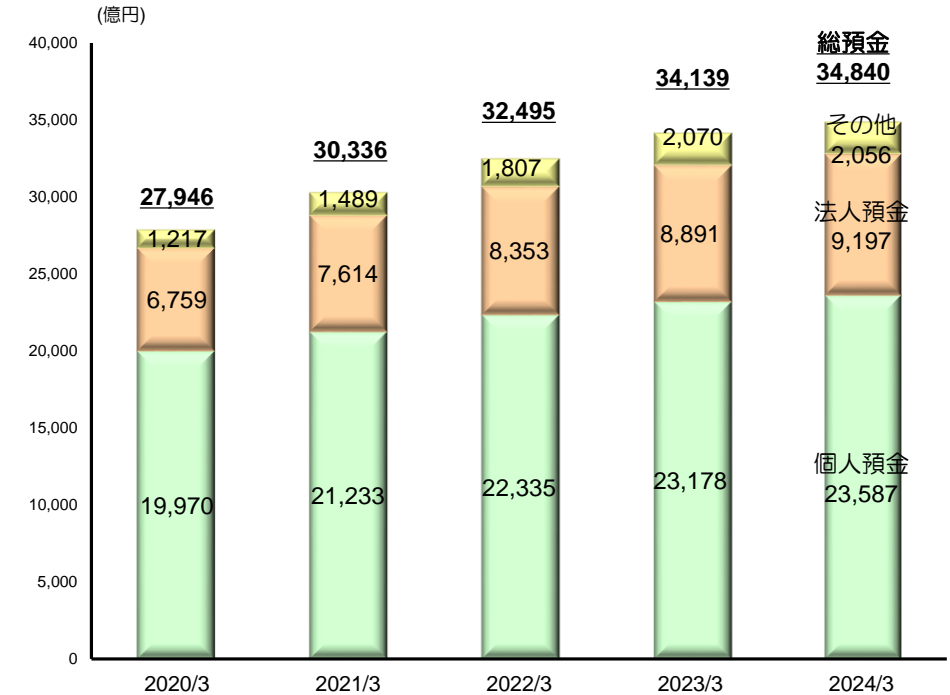
総預金末残推移



(単位：億円)

	2024年 3月末	2023年9月末比		2023年3月末比		2023年 9月末	2023年 3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総預金	35,467	1.9%	683		
個人預金	23,638	0.5%	123	1.3%	323	23,515	23,315
法人預金	9,242	1.5%	141	4.8%	429	9,101	8,813
その他	2,587	19.3%	419	6.5%	158	2,168	2,429
預金等	36,342	0.6%	248	2.2%	788	36,094	35,554

総預金平残推移



(単位：億円)

	2024年 3月末	2023年9月末比		2023年3月末比		2023年 9月末	2023年 3月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総預金	34,840	▲ 0.5%	▲ 177		
個人預金	23,587	0.2%	54	1.7%	409	23,533	23,178
法人預金	9,197	▲ 0.7%	▲ 65	3.4%	306	9,262	8,891
その他	2,056	▲ 7.4%	▲ 166	▲ 0.6%	▲ 14	2,222	2,070
預金等	36,147	▲ 0.6%	▲ 229	1.9%	685	36,376	35,462

1. 総預金末残は、前期末比910億円増加し、3兆5,467億円（増加率2.6%）となりました。
2. 譲渡性預金を加えた預金等では、前期末比788億円増加し、3兆6,342億円（増加率2.2%）となりました。
3. 預金等平残も、前期末比685億円増加し、3兆6,147億円（増加率1.9%）となりました。

有価証券未残

(単位：億円)

	2024年			2023年 9月末	2023年 3月末
	3月末	2023年9月末比	2023年3月末比		
有価証券	14,007	513	84	13,494	13,923
国債	2,317	267	182	2,050	2,135
地方債	3,024	▲ 12	▲ 121	3,036	3,145
社債	2,411	▲ 72	▲ 103	2,483	2,514
株式	1,209	215	372	994	837
その他	5,046	115	▲ 246	4,931	5,292
外国証券	2,131	262	▲ 199	1,869	2,330
投資信託等	2,915	▲ 147	▲ 47	3,062	2,962

1. 有価証券は、株式等の増加により前期末比84億円増加し、1兆4,007億円となりました。

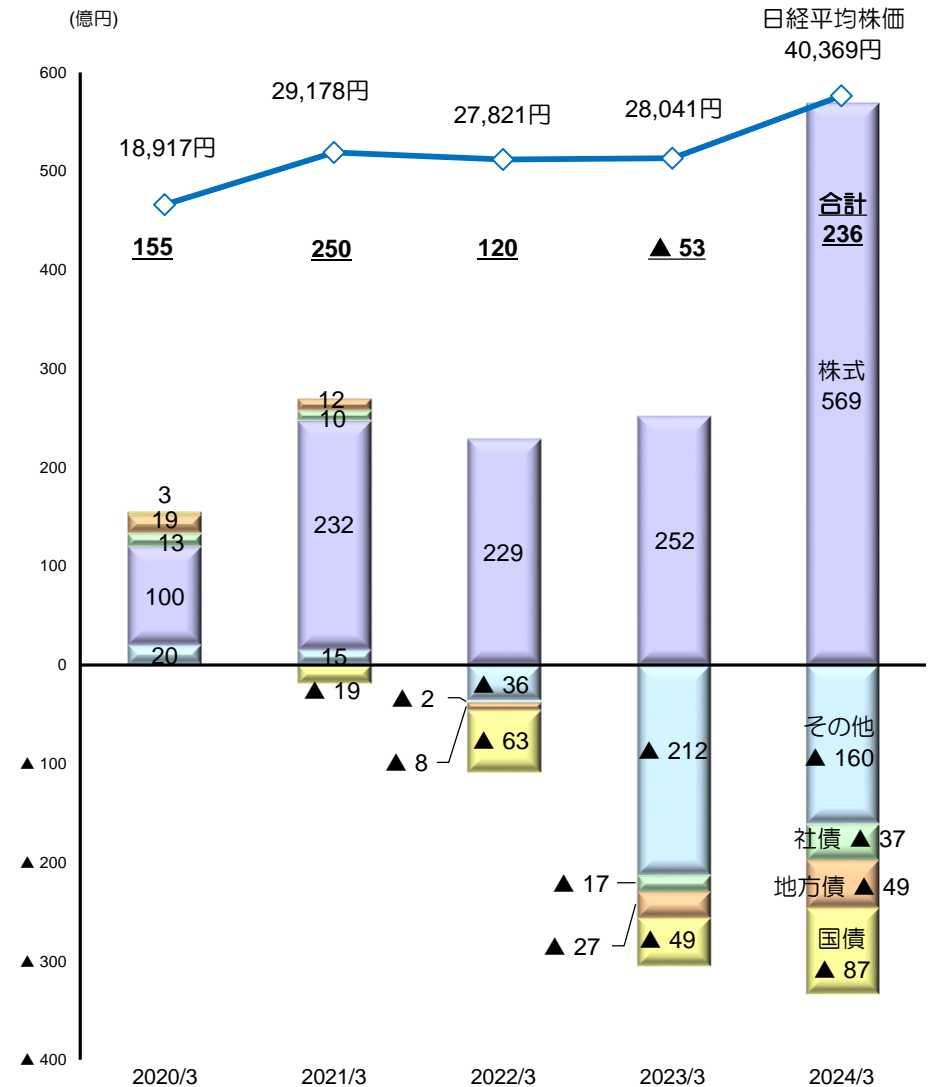
有価証券の評価損益

(単位：億円)

	2024年3月末			2023年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価損益		評価損益 (B)	評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損	
有価証券	236	639	402	▲ 53	314	368	289
株式	569	580	11	252	274	22	317
債券	▲ 173	4	177	▲ 93	18	112	▲ 80
その他	▲ 160	54	214	▲ 212	21	233	52
外国証券	▲ 25	8	33	▲ 26	8	34	1
投資信託等	▲ 135	45	181	▲ 186	12	199	51

2. 国内外の金利上昇に伴い債券価格は下落しましたが、株式の評価損益が堅調に推移したことから、有価証券の評価損益全体では前期末比289億円増加し、236億円のプラスとなりました。

有価証券評価損益の推移



【単体】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	569	617	▲ 48
コア業務粗利益	364	377	▲ 13
資金利益	379	385	▲ 6
役務取引等利益	64	70	▲ 6
その他業務利益(除く5勘定戻)	▲ 79	▲ 78	▲ 1
経費(除く臨時費用処理分)	279	260	19
コア業務純益	85	117	▲ 32
業務純益	86	5	81
国債等債券損益(5勘定戻)	2	▲ 112	114
株式等損益(3勘定戻)	4	59	▲ 55
与信費用	13	▲ 10	23
うち一般貸倒引当金繰入額	1	▲ 1	2
うち不良債権処理額	12	▲ 9	21
経常利益	84	75	9
当期純利益	59	55	4

【連結】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	681	732	▲ 51
経常利益	94	90	4
親会社株主に帰属する当期純利益	66	65	1

経常収益：前期比▲48億円

前期に株式等売却益が膨らんだことの反動等により減収となる見込み。

コア業務粗利益：前期比▲13億円

資金利益及び役務取引等利益の減少により減少する見込み。

経費：前期比+19億円

人材への投資やデジタル投資等を積極的に実施していく計画であり増加する見込み。

コア業務純益：前期比▲32億円

コア業務粗利益の減少に加えて、経費の増加により減益となる見込み。

与信費用：前期比+23億円

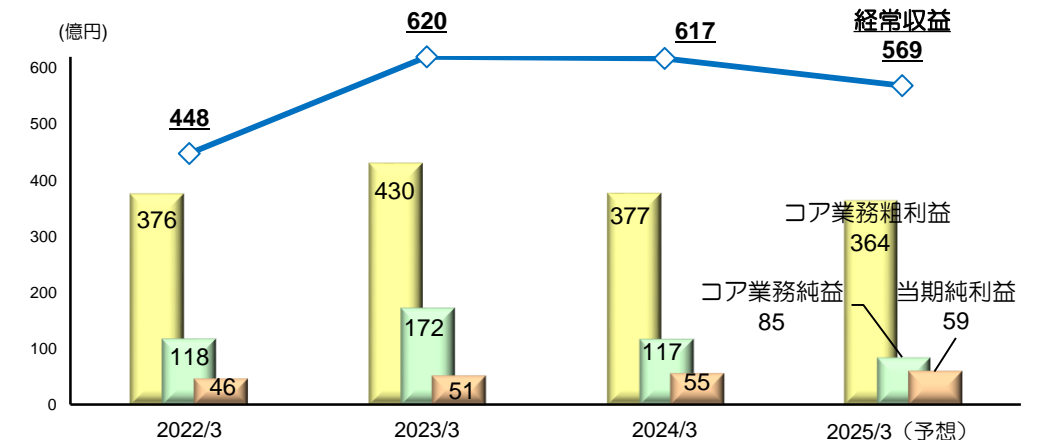
前期に貸倒引当金戻入益を計上したことに加えて、原材料の高騰等による事業コストの増加など、お取引先の業況へのマイナス要因が払拭されていないことから増加する見込み。

経常利益：前期比+9億円

コア業務純益は減少するものの、国債等債券損益(5勘定戻)の改善により増加する見込み。

当期純利益：前期比+4億円

経常利益の増加により増益となる見込み。



※業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。